

今年もやります！

講師紹介ならびに講演予告

生田 和史 先生 金沢大学医薬保健学系病態検査学講座

昨年秋に東北医科薬大から金沢に教授として移られたばかりです。若いころから当塾に参加されておられましたが、今回は立場を変え講師としての登場です。福島県立医大助教当時からサイトメガロウイルスの胎盤を介した母子感染という特殊な感染の研究を続けておられます。研究の意義、難しさ、これまでの進展と今後の展望のお話しをしてくださいという欲張ったお願いをしています。

松本 祐介 先生 鹿児島大学共同獣医学部附属越境性動物疾病制御研究センター

日本ウイルス学会が将来有望な若手研究者を顕彰する「杉浦賞」の昨年の受賞者のおひとりです。先生のセンダイウイルスをはじめとするマイナス鎖 RNA を遺伝子に持つウイルスの、遺伝子情報の複製に関する研究が認められたのでした。遺伝子複製はウイルス増殖に直結します。センダイウイルスで見つかった複製における「Rule of six (6 の法則)」という現象も興味深いです。一般の人たちにもわかるお話をお願いしています。

渡邊 香奈子 先生 新潟大学医学部保健学科

パレコウイルスのお話は、6 年前に山形県衛生研究研の水田先生からいただいて以来です。このウイルスの感染症では、「そんなことがあるの？」と思わず言いたくなる症状が知られていますが、まだ一般の認知度はそう高くありません。その研究の草分け的な存在が山形県と先生の古巣の新潟県の衛研です。先生は、一貫して研究に携わりすばらしい実績をお持ちです。いわば「Ms.パレコ(笑)」によるパレコ愛のこもったお話に乞ご期待！

牧 輝弥 先生 近畿大学理工学部生命科学科

昨年仙台で開催した第 70 回日本ウイルス学会学術で企画したエアロゾル感染・空気感染をテーマとしたシンポジウムで、ウイルス屋の面々に大好評のお話をしてくださった先生で、一般のみなさまにもぜひお聞かせしたく当塾にお招きしました。世界各地をフィールドに森の中や上空 3000m の空気から微生物を採取するという、実にダイナミックなお仕事をなさっておられ、楽しいお話が聞けるはずです。

増田 道明 先生 獨協医科大学医学部

塾の最後を飾る当塾名物「おさらいクイズ」です。先生が、講師のお話を聞いてその場で作る 5 択クイズです。リアルタイムで参加者の回答の様子もわかり、出題者と回答者の間の双方向コミュニケーションが図られる、楽しい企画です。先生の頭の回転の速さもさることながら先生のユーモアたっぷりのウィットも楽しめます。高得点者表彰もあります。